

平成 27 年度 上 半期 指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	黒野児童館	所管課	子ども未来部子ども支援課
所在地	岐阜市古市場20番地1		
指定管理者名	社会福祉法人 岐阜市社会福祉事業団		
指定期間	平成24年4月1日～平成29年3月31日まで		
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input checked="" type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	15,646,628円		
施設の設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的とする。		
施設概要	◇構造:鉄筋コンクリート造2階建 ◇敷地面積:1,284.56㎡ ◇延床面積:599.78㎡ ◇施設内容:遊戯室、幼児室、図書室、勉強室、体育室、事務室 ※岐阜市立黒野保育所との合築		

●利用状況

		H27上半期	H26 下半期	H26 上半期	H25 下半期	H25 上半期
利用者数 (単位:人)	来館者数	13,857	12,232	14,381	11,764	14,956
	移動児童館利用者数	1,053	678	1,233	730	1,084
各室稼働 状況	移動児童館実施回数(単位:回)	14	14	17	16	22
	開館日数(単位:日)	156	151	156	151	156

●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①開館日・開館時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応 ⑤仕様書、事業計画書に基づく事業の実施	①、⑤計画通り実施。 ②所長(常勤)、常勤職員3人。(児童厚生員は、所長を含め4人) ③ホームページに毎月の「おたより」と「子育てカレンダー」を掲載、中日ホームニュースに事業案内を掲載、児童館だより「わんぱく」を毎月作成、配布、乳幼児向けのおたよりの発行と配布、子育て支援カレンダーを毎月作成。 ④利用者の要望を理解し、運営。アンケート調査結果を館内に掲示。
自主事業・提案事業	—	—
施設管理	①施設設備の保守点検の実施(仕様書別記2参照) ②施設の衛生管理に対する配慮、快適に利用できる状態の保持 ③省エネルギー並びに環境への負荷の軽減に努めること ④施設・設備・備品等の維持管理	①適切に実施。保育所休日対応のため、マニュアルに基づき警備保障器具の点検を実施。 ②就労促進事業施設整備班による屋内外清掃を実施。 ③使用していない部屋の消灯、冷暖房節約、節水に努めた。また、地域や母親クラブの協力により集まった牛乳パックやラップの芯などを行事の材料にして利用した。 ④「おもちゃ病院岐阜」に児童館のおもちゃの点検、修繕をお願いし、使用期間を延長した。屋外遊具の安全点検を業者が1回、職員が毎月1回行った。
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ①迅速な修繕の実施 ②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	①大規模な修繕については指定管理者(本部)並びに岐阜市に要望を提出。
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①、②、③マニュアル等に沿って適切に実施。 ②子どもからの不審者情報は、保護者・その他来館者から確認を取り、来館児童と学校へ注意喚起した。マニュアルに基づき、警報器、警備保障器具の対応を確認した。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	平成27年7月子育て支援事業(幼児クラブ)に参加の保護者にアンケート(無記名)を実施。 回答者数52名(100%)
利用者アンケートの実施結果	○今までに参加したクラブ名(複数回答可) たんぼひろば(1歳以上親子ひろば)21人、スマイルひろば(0歳親子ひろば)13人、ぴよぴよくらぶ(1歳半以上親子くらぶ)25人、リトミックくらぶ(1歳半以上の親子リトミックくらぶ)19人 ○クラブを知ったきっかけ 友人15人、ホームページ9人、館内の貼紙9人、保健師6人、子育てカレンダー6人、幼児版たより6人、その他4人 ○幼児クラブについて 満足39人、ほぼ満足13人、やや不満0人、不満0人 ○幼児クラブに参加したお子さんの様子 家でできないことができて楽しい。日頃は家で二人きりなので、よい刺激になる。親子共にストレス発散でき、とても大事な時間となっている。自分からお友達の輪の中に入れていけるようになった。等 ○幼児クラブでお子さんが好きな活動について リズム遊び、手形カレンダーづくり、体操、おもちゃ作り、電車ごっこ、お絵かき等 ○職員の対応について 満足46人、ほぼ満足3人、 やや不満0人、不満0人
利用者からの要望・苦情と対応・改善	要望⇒回答 ○もう少し回数が増えると嬉しい。たまには午後とかもあるとよい。 ⇒他のクラブやひろば、移動児童館などがあり、新たに開催する曜日や時間がなく難しいです。申し訳ありません。自由来館でお待ちしております。 ○離乳食教室や歯磨き教室などを行ってほしい ⇒離乳食教室は3学期に予定しています。歯磨き教室は保健師さんと相談してみます。 ○内容が変わり映えないので少しかえてほしい。 ⇒季節の行事を大事にしていますので似たような内容になることもあります。2学期は今までにない内容を組み込みましたので楽しみにしていてください。 ○日本昔ばなしを読んでほしい⇒今後の活動に組み込んでいきたいと思えます。 ○幼児室に音楽をならしてほしい⇒他の利用者の方もおり、難しいかと思われます。ご理解いただくと幸いです。

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・利用者アンケートの実施 ・運営委員会の開催	A	A	A
		情報公開、広報の方策	・利用者アンケート結果の公表(館内掲示など) ・広範で適切な広報活動の実施(ホームページなど)	A	S	S
		区分評価			S	
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	既存業務の改善、工夫又は新規事業等の実施	・業務改善や工夫又は新規事業(行事)等の実施	A	A	A
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び対応方策など	・利用者アンケートの実施 ・苦情・クレームへの着実な対応	A	A	A
		利用者に対するサービス向上の方策(窓口対応、プロモーション、設備の整備など)	・移動児童館の実施(仕様書別記3参照) ・利用者へのサービス向上に繋がる方策の実施	A	A	A
		利用促進、利用者増の方策	・利用促進や利用者増に繋がる方策の実施	A	A	A
		サービスの質を確保するための体制、モニタリングなど	・事務分掌等に基づく事務分担の実施	A	A	A
		施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A
		区分評価			A	
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	指定管理経費の妥当性(収支計画の妥当性など)	・収支計画に沿った運営(予算書に沿った執行)	A	A	A
		管理経費縮減の具体的方策	・管理経費縮減に繋がる方策の実施(リサイクルやリユース、節水・節電など)	A	A	A
		区分評価			A	
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A
		スタッフ(採用予定者も含む)の管理、監督体制	・事務分掌等に基づく管理・監督体制並びに事務分担の実施	A	A	A
		スタッフ(採用予定者も含む)の人材育成の方策	・職員の資質向上を図る研修の実施又は研修会への参加	A	A	A
		リスクへの対応方策(防止策、非常時の対応マニュアルなど)	・危機管理(リスク)や非常時対応のマニュアルの整備 ・リスク防止策の実践	A	A	A
		区分評価			A	

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)、地元住民の活用(雇用又はボランティア等)	・地元の諸団体との連携、交流 ・地元の法人その他の団体の育成又は地元住民・高齢者・障がい者等の活用	A	A	A
		地元での社会活動等への参加	・地元の振興、活性化などに貢献できる社会活動等への参加(地元行事への参加)又は地元の団体・住民との協働事業等の実施	S	S	S
		区分評価			S	

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

今期の取組みに対する評価	<p>□おたよりや館内の掲示、行事案内のポスターなどをさらに充実させ、児童館の玄関まわりも明るく楽しい雰囲気にしたので、行事の参加が増えた。</p> <p>□じっくり行事を取り組める夏休みに、木育として岐阜県産の木材(ヒノキ・クスノキ)を利用し、森の木にふれあう行事として「トトロのペンダントを作ろう」「森のかけらのお守り作り」を企画し小学生から好評を得た。できあがったペンダントやお守りは、とても大事にもらえたようで、遊びに来るときは必ず首からかけていた姉妹や兄弟が何人もいたので、また企画できるよう努力したい。</p> <p>□ホームページや移動児童館、館内掲示などで自由参加と登録制の幼児クラブの新規の参加者が増えた。</p> <p>□日頃のコミュニケーションの中で、利用者ニーズをつかめるよう職員全員が心がけた結果、収集した要望を小学生対象の行事や乳幼児の活動に活かす事ができ、好評を得た。</p> <p>□アンケートから出た要望を幼児クラブに生かし、活動内容を改善したことで利用者から好評を得た。</p> <p>□今期も、さらに新しいぬりえや色鉛筆を増やして幼児や小学生に好評を得た。</p> <p>□問題行動を繰り返したり、支援が必要な子どもに対しては、子育てネットワークの委員さんや、保健師や学校(生徒指導の先生を中心)との連携をさらに密にし、地域全体で見守る体制をとった。</p> <p>□日常のあそびの中でも国際交流を深めつつ外国籍のみなさんにも楽しんでもらえるように、日本語以外の掲示も増やした。</p> <p>□中央青少年会館主催の「スキルアップ講座～ここをつかんで、小さい子を楽しませよう!～」を黒野児童館で今年度も受け入れた。(来年度も引き続き依頼あり)</p>
前回までの意見を踏まえた取組み状況	<p>□職員研修会などで共有した行事のメニューなどは、職員全員で伝達講習をし合い、参考になるものは職員間で独自に試行錯誤しアレンジをして活動に生かした。</p> <p>□岐阜市社会福祉事業団のホームページへのリンクや、ぶりあねっと、子育て支援カレンダー、中日ホームニュース「わっちとおまはん」への事業掲載などを広報に活用した。</p> <p>□黒野西郷子育てネットワーク事務局として子育て支援カレンダーを毎月作成し、地域の子育て支援情報を発信し、利用者に喜ばれた。</p> <p>□利用者アンケートに寄せられた意見を分析し、取り入れ、ニーズにあった活動ができるように努力した。また、他のメニューも常に改善し参加者に喜ばれた。</p> <p>□児童館での子どもの様子について、保健センターや小学校との連携を密にし、情報を共有して職員全員が見守り、関係諸団体と連携を継続した。</p> <p>□中央青少年会館主催の「スキルアップ講座～ここをつかんで、小さい子を楽しませよう!～」を受け入れることにより、黒野校区以外の学校の利用者や年長児童のボランティア意識を高め、地域の活性化に努めた。</p>
今後の取組み	<p>□地域の子育て中のみなさんが、1人で育児に悩まず、黒野児童館で気軽に職員や子育て中の親さん同士と話せる機会や場所があるということを多くの子育て家庭に知っていただけるよう児童館の広報をさらに務め、楽しい子育てが出来るように支援したい。</p> <p>□どなたでも気軽に相談できる機会として、臨床心理士による「育児なんでも相談」の定期開催を継続し、子育て中のお母さんの育児不安の解消や虐待防止等につなげたい。</p> <p>□親子ふれあい教室や子育てサークルなどの機会を利用した広報を引き続き継続したい。</p> <p>□おたよりや館内掲示をさらに充実し、楽しく明るいアットホームな児童館を目指したい。</p>

●所管課の意見

<p>毎月の児童館のおたよりを担当小学校へ配布のほか、ホームページ、ぶりあねっと、子育て支援カレンダーへの掲載、中日タウン情報誌「わっちとおまはん」に掲載依頼を行うなど、様々な広報活動を行っている。また、ぬりえコンクールを実施し、館内に作品を展示して来館者の投票により各賞を決めた。そのほか、玄関まわりには、終了した行事についての様子を写真などでわかり易く紹介した掲示を行った。このことにより、参加者には行事を振り返って楽しくなるような、また、参加しなかった人も次回参加したくなるような楽しい掲示になっている。</p> <p>岐阜県産の木材(ヒノキ、クスノキ)を利用し、「トトロのペンダントを作ろう」や「森のかけらのお守り作り」を開催するなど、新規事業も積極的に行っている。</p> <p>問題行動を繰り返すなど支援が必要な子について、子どもの児童館での様子などの情報を保健師、学校と共有するなど、関係諸団体と連携を強化し、児童館も地域の一員として子どもを見守る体制を取っている。</p> <p>職員体制や経営状況についても問題なく運営されている。</p>
--

●指定管理者評価委員会の意見

<p>子育て相談に臨床心理士を入れるなど子育て支援活動に努力したほか、地域住民や関係機関と連携を図って子育てに関するネットワークを築くなど、子育てしやすい環境づくりに努めていることについて評価したい。</p> <p>また、広報活動を始め様々な取り組みに工夫していることも評価したい。</p> <p>アンケート等の利用者要望を分析し、さらなる満足度向上、利用促進に努めていただきたい。</p> <p>適正に管理運営が行われており、良好と認められる。</p>
